

緊急

# 「令和6年能登半島地震 災害救援募金」 のお願い

令和6年元日夕刻の能登北部を震源とする大地震による惨状は、皆さまマスメディアの報道でよくご存知の事と拝察します。不幸にもお亡くなりになった、あるいは被災された皆さまに、心から哀悼の意とお見舞いとを申し上げます。

この文を書いている時点(令和6年1月5日)でも、能登北部には孤立した被災者、停電・断水に加え、水・食料・燃料が底を突いた避難所で救助を待つ被災者が多数存在します。全国から参集され、災害救助にご尽力をいただいている皆さまに、心から感謝を申し上げます。

われわれの仲間である能登北部基幹病院の医師の皆さんは、祝日体制の人数と医療資源で、元日夕方の発災以来、被災者の治療に不眠不休で奮闘しておられます。十全同窓会として、これらの同窓生の皆さまに経済的な支援をお贈りするため、会員の皆さまに募金のお願いを申しあげる次第です。

以下の送金方法のいずれかを經由して、十全同窓会へ募金をお寄せ下さい。皆さまからお寄せいただいた浄財は、能登北部の中核病院である市立輪島病院(病院長 品川 誠 先生、S58卒)と珠洲市総合病院(病院長 浜田 秀剛 先生、S59卒)に用途を限定せず寄付させていただきます。

## 募金額は一口1万円とし、2口以上をお願いいたします。

下記銀行口座へ直接振り込みが可能です

北陸銀行 小立野支店

普通預金 6051047

金沢大学医学部十全同窓会 令和6年能登半島地震 災害救護募金

(お振込の際は、ご氏名の前に**会員番号もしくは卒業年**のご入力をお願いいたします)

領収書は、払込取扱票の受領証をもって代えさせていただきます。

募金に対する免税措置はございませんので、予めご了承ください。

平家物語 卷十二 百七十九(大地震)<sup>だいぢしん</sup>「たゞかなしかりけるは大地震なり。鳥にあらざれば空をもかけりがたく、龍にあらざれば雲にも又のぼりがたし。」の一文に深く心を打たれます。

皆さまのお力添えを伏してお願い申し上げます。

2024年1月10日

金沢大学医学部十全同窓会 会長 山本 健